

会 議 録

| | |
|-----------------------------|---|
| 会議名 | 第2回 カリヨンハウス利活用検討委員会 |
| 日 時 | 平成24年8月22日（水曜日） 午前9時30分から午前11時50分まで |
| 場 所 | 三好丘交流センター ホール |
| 出席者 (敬称略) | 鈴木一利、大塚誠之、石川育生、佐宗正行、福岡辰彦、山根隆、青木幸雄、鳥居鎌一、 岩本哲也、加藤實、古市修康、藤野昭彦、黒木洋治、村上美穂子、富田正（顧問）、 林徳秋（顧問）、加藤芳文（顧問） (事務局) 鈴木政策推進部長、藤根政策推進部次長 企画政策課：柴田課長、村田副主幹、芳村主査 |
| 次 第 | 1 あいさつ 2 協議事項 （1）カリヨンハウス利活用に係る提案について （2）地域等からの意見について ①地域説明会での主な意見 ②地域アンケート結果の概要 （3）カリヨンハウス利活用の検討について （4）その他 |
| 会 議 録 | |
| 委員名 | 質 問 ・ 意 見 |
| 1 あいさつ | |
| 石川委員長 | 各行政区をはじめいろいろな部門での意見集約が図られ、資料としてまとめられました。今回はこれらの意見を踏まえ議論していただき1つの方向性をだせればと考えています。 |
| 鈴木政策推進 部長 | 各行政区でアンケート調査を実施していただき、短期間で意見を提出していただきましてありがとうございます。平成25年4月にはカリヨンハウスの中でサンネットを開所していくに当たり、9月補正で改修に係る事業費の予算を組んでいく必要があります。本日の会議では、カリヨンハウスのどこにサンネットを配置していくかを議論いただき決定いただければと思います。よろしく申し上げます。 |
| 協議事項 （1）カリヨンハウス利活用に係る提案について | |
| 事務局 (課長) | それでは、協議事項（1）カリヨンハウス利活用に係る提案についての説明に入る前に、配布しました資料の訂正をお願いします。資料1の提案者の欄にあります「三好丘行政区」は「三好丘コミュニティ」に「三好丘コミュニティ藤野委員」は「藤野委員」にそれぞれ訂正をお願いします。 |
| 石川委員長 | それでは、協議事項（1）「カリヨンハウス利活用に係る提案について」議論に入る前に、委員から追加説明などありましたらお願いします。 |

| | |
|-------|---|
| 村上委員 | <p>三好丘緑行政区から出されている意見で誤解を招きかねないので訂正させていただきます。ベーカリーショップの4段目「隣のコーヒー店でテイクアウトして広場で飲食できる。」「コーヒー店とともに駅前の賑わいを創出できる。」と別々な意見としてください。銀行ATMの1段目は、コンビニエンスストアに記載があったものなのでコンビニエンスストアの方に追加してください。サンネットは、市の意向を尊重してあげてありますが、警察が常駐する交番がこの場所にほしいとの但し書きがありましたのでその旨を申し添え置きます。</p> |
| 石川委員長 | <p>今の点は修正をお願いします。</p> |
| 鳥居委員 | <p>市内で800の会員があります。今回市がカリヨンハウスを購入したということでその利活用については会員の間でも非常に関心が高いところです。商工会として市民の方に喜んでもらえるお手伝いできればと思っています。商工会に一部でも貸していただけるなら、その周辺で商売をされている方の圧迫にならないかなども考えてお手伝いさせていただきたい。</p> |
| 加藤委員 | <p>三好キャンパスには経営学部とスポーツ健康科学部があります。それぞれの学部にも利活用について意見を求めたものが資料にある内容となります。また、本大学では機能別消防団として活動もしており、他からの提案にもありますように防災防犯の拠点であり、ボランティア活動の拠点という考えも持っております。活性化できることはよいことだが、保つことは難しい。大学としても全面的に協力させていただきます。</p> |
| 古市委員 | <p>交番の移転の話があったのでその話からさせていただきます。現在三好ヶ丘駅にある交番は建ててから20年であり、耐用年数としては10年残っています。また駅の西側にあることから今すぐに移転は県費では無理となります。皆さんが納得した上で全ての費用をみよし市が負担し、県の公安委員会が通るようであれば可能と考えます。名古屋市で事例があります（名古屋駅前交番）。</p> <p>地域に青パトの方もみえますが、その方たちの集合場所ともなる防災の拠点・ボランティアの拠点がいいのではないかと思います。どうしても警察官が必要であれば警察官立ち寄り所という考え方もあるのではないかと思います。提案したスタジオでも犯罪情報、防犯情報を流せるのではないのでしょうか。またボランティアの方の無線も十分活用できるのではないのでしょうか。みよしの素晴らしい面を発表する場として道の駅や小中高大学生の自慢ブースや趣味発表ステージ、趣味のブースを提案させていただきました。具体的なイメージとして、ボーイスカウトや交通安全少年団などの活動の場所として使えれば地域の安全のためにもなるのではないのでしょうか。</p> |
| 岩本委員 | <p>民間目線で見ると、テナント誘致をしていくとなると、近隣の民業圧迫をどうしていくかというのが大きなポイントとなります。駅前にある名鉄協商の駐車場、その奥にある段々畑のようになっている土地を名鉄が所有しています。カリヨンハウスは駐車場の問題があると感じています。その問題を解消するためにもそれらの駐車場や土地について便益を図っていきたい。また、前回現地を視察したが動線の問題がありそれを解消するためにもエスカレーターは必要だと感じ提案させていただきました。</p> |

| | |
|-------------|---|
| <p>藤野委員</p> | <p>アンケートを読んだ中で感じた所を述べさせていただきます。アンケートの中ではサンネットはメグリアにある方が便利だと、だから基本的には反対だという意見が多くあるという事実はおさえる必要があります。今後計画していく中でそういった意見を汲んで、機能の充足など設計し解消していく必要があります。図書のスペースだったらいよいよ、駐車場が確保できるのならいいよという意見が多くあったことはおさえる必要があります。</p> <p>駐車場をどうするか。極端なことを言うと1階部分を全部駐車場にして2階部分の活用を検討するというのも1つの選択肢ではないかと思います。</p> <p>2階に公共施設を持ってくるのならバリアフリーの観点からエレベーターは必要。</p> <p>駅前の暗さの解消もアンケートの中では多くの意見が見られた。市の提案された行政機能だけではこの暗さの解消にはならないと思います。</p> <p>元々カリヨンハウスの中でやっていた施設は20年間続いており、そこは住民のニーズと合致しており事業収支面でも成立していました。その中でURの都合で全部外に出されてしまった。住民としては戻ってきてもらえるなら戻ってきてもらいたいという気持ちがあるということも押さえておかなければならないと思います。</p> <p>私から提案させていただいた内容についていうと、今ボランティア活動のサポートセンターが離れた所にあります。登録団体であれば有効に活用できるが、まだ組織されていない、ボランティアしたいけど何から手を付けていいか分からない人たちのためにサポートできるセンター。行政区活動ではない草の根レベルの活動をサポートするセンターを駅前に立地させるのは意味があると考えます。</p> |
| <p>福岡委員</p> | <p>アンケートの結果をみると、サンネットをカリヨンハウスの2階に持つてくるのは大方賛成を得られていると見ていいと思います。そうすると2階にあがるのに階段に手すりもない状況の改善が必要となる。そういった駐車場も含んで不足する部分を補う手だてをしっかりと計画の中に盛り込んでおく必要があります。そうしないとどうしてこんな所にサンネットを持つてきたんだという不満が再燃する可能性があります。</p> |
| <p>大塚委員</p> | <p>アンケート自体が市の方針が決定しており、議会も通っているという前提のもとに行政機能を2階に持つてくるのはどうかという設問であったために、このような結果となったと考えます。これがサンネット移転をどうするかという設問であれば結果はひっくり返っていたのではないのでしょうか。ひばりヶ丘は現在のサンネットに近いために賛成、反対、どちらでもないは3分割されています。また、賛成の中でも条件付きの意見がみられました。駐車場の問題は皆さん感じています。行政機能で駅前の賑わいを作るのは難しいのではないかという意見もありました。行政機能が駅前に来るのであれば現在の稼働時間より延ばすなどの工夫が必要という意見もありました。ひばりヶ丘の自由意見はまとめきれなかったもので後日提出させていただきます。</p> |

| | |
|-------------------------------|--|
| 村上委員 | 住んでいる区域によってアンケートの結果が違ってきます。アンケート全体で見ると2階の部分に行政機能を持つてくるのは賛成という意見が多かったが、緑だけでみると回答は「どちらともいえない」が1番多くほぼ3等分となっています。数字だけではなくて賛成できない理由を重視するべきだと思います。説明会の際に住民の意見を聞いて市の事務局はどう思われたのかと思います。これだけの賛成であっても条件付き意見であったり反対意見があったりしてもカリヨンハウスのサンネット配置がかわらないのは残念に思いました。 |
| 協議事項 (2) 地域等からの意見について | |
| ①地域説明会での主な意見 ②地域アンケート結果の概要 | |
| 石川委員長 | アンケートの結果を見るとやはり駅に近い行政区では賛成が多いし、遠い行政区では反対が多く出ています。しかし、先ほどから委員の意見として出ているように、賛成であっても条件付きのものも多く、今後委員会の中で条件整理をしっかり検討していく必要があると考えています。問5の設問については各行政区の結果を見てもあまり差異はなく、こんな店がほしいというのが出ています。 それでは、協議事項(2)地域等からの意見について、委員から追加説明や質問などありましたらお願いします。 |
| 福岡委員 | サンネットをメグリアからカリヨンハウスに移転するというのを、これ以上議論するのではなく、サンネットがカリヨンハウスにきたらどう対応していくかを審議していかないと、一向に審議が進まないと思います。委員のみなさんの共通理解として審議を進めていくことを望みます。 |
| 山根委員 | サンネットをカリヨンハウスに移転することは市の方針であり、前提条件であることを確認するとともに、行政区の中で言われたことはサンネットが移転したら利用しない、市役所に行くという意見がありました。メグリアから直通バスを出してくれれば行くかもしれないという意見もあり、移転することによって面積は増えるかもしれないが利用は減るといった意見もありました。 |
| 石川委員長 | 三好丘行政区の黒木さんが2階部分のスケール感を出すためにスタディプランを作っていただきましたので、それを見ながら説明を聞いていただきたいと思います。 |
| 協議事項 (3) カリヨンハウス利活用の検討について | |
| 青木委員 | 反対意見の中で車いすやベビーカー利用の方からは、エレベーターを付けてほしいという意見がでました。2階にサンネットが配置されるのであれば弱者対策をしっかりやってほしいと思います。 |
| 黒木委員 | 図面はあくまで現地見学と市が説明してきた内容を私なりに解釈して想像して描いた図面となります。いくら口頭で説明してもスケール感はわからない。広すぎるなら狭くしなければならぬし、狭いなら広くしなければならぬ。そのような検討のために図面を作りました。 |

| | |
|-------------|---|
| 村上委員 | <p>アンケートは、時間がない中で盆休みも返上して集計して提出しました。市の都合のいいように2階部分の賛成が多かったからという結果をもって決まってしまうのは残念です。数の多さではなく反対意見にも耳を傾けていただければと思います。図面を見て思ったのは広々として快適そうだなと思いますが、待合席がこんなに必要かなと思いました。</p> <p>相談カウンターがあり市民相談ができるようになっている。この前の説明の中では新たに市民相談ができるようになって職員が増員はありませんとのことでしたが、もう一度その辺の計画を教えてください。</p> |
| 事務局 (課長) | 現在、本庁で週4回実施している市民相談のうち1回をサンネットにもってこるため、相談員や職員の増員はありません。 |
| 山根委員 | 開館時間は何時から何時までを考えているのですか。 |
| 事務局 (課長) | 現在サンネットは、10時から19時まで開館しており、移転後も最低限同じ時間は開館していきます。 |
| 福岡委員 | スタディプランには、市の素案はすべて網羅されているのですか。 |
| 事務局 (課長) | サンネットとして使う資料4で言うとゾーン1、ゾーン2の部分だけであり、子育てふれあい広場であるゾーン3は入っていません。 |
| 黒木委員 | 誤解のないように言っておきますが、私が個人的に描いたもので市の委託も行政区の委託も受けていません。目的としてはカリヨンハウスの2階のスペースが妥当かどうかに使っていただきたい。子育てふれあい広場はこれまでの会議の中で数字的なものや絵も具体的に出ていないので描くことができなかったというだけです。 |
| 山根委員 | ゾーン3の子育てふれあい広場も開館時間は10時から19時まででいいのでしょうか。 |
| 事務局 (課長) | 現状のイオンの中にある施設の開館時間は10時から16時までとなっています。就学前の子供を連れの方が18時、19時まで利用するかどうかは今後検討が必要だと考えます。 |
| 福岡委員 | トイレなども本当に数が足りるのか検討が必要であると思う。 |
| 事務局 (課長) | ゾーン3の部分に子育てふれあい広場が配置されれば、親子で使える広いトイレの設置も必要となります。最終的には設計の段階で検討していきます。 |
| 大塚委員 | 駅前に移して一つは賑わい一つは利便性ということだったと思いますが、駅前での利便性を考えれば通勤通学時間帯から帰宅時間である20時ぐらいまでやってもらえればと思いますが、行政としてはこれ以上の費用はかけられない状況の中で、2つの目的を両立させるのは大変に難しいことだと感じています。私の例でいくと図書館は基本的には豊田市の中央図書館に行っています。外食に行くとしても日進市や豊田市に行ってしまう。せつかくやると決めたからには予算を潤沢につけて思い切ったことをやらないと、中途半端なものになってしまいます。駐車場さえあればみよし市では利用されると思うが、本気でやるなら予算をかき集めてでもやってしまった方がいいのではないかと思います。 |

| | |
|-------------|---|
| 藤野委員 | 2階すべてを行政スペースにした場合、駐車場台数はどれぐらい想定しているのですか。 |
| 事務局 (課長) | カリヨンハウスの駐車場が19台で、南側に約30台あり全部で50台前後あります。その範囲で運用をしていけると考えています。 |
| 藤野委員 | アンケートからは賑わい創出として物販店のニーズが多いが、立地環境からは1階がいいと思います。優先順位から行政のスペースは2階にならざるを得ないと思います。では、なぜ2階に配置することを反対するかというと、ハンデキャップをお持ちの方は2階に上がる手段がない、アクセスが不便などといった問題点があるからだと思います。そのためその問題点をきっちり解消していく手立てを講じていくことが大切だと考えます。 |
| 藤野委員 | 2階の行政スペースでユーザーニーズとして何台分の駐車場を想定していますか。2階の行政スペースで50台想定しているのでは全く不足すると思います。 |
| 事務局 (課長) | 情報サービスコーナーは、短時間で済むが図書コーナーを充実させたことにより長時間利用が想定されます。ただ、詳細な台数までは想定していません。 |
| 藤野委員 | 50台あれば十分足りるのではないのでしょうか。住民は、50台分の駐車場があることはご存じではないのではないのでしょうか。 |
| 事務局 (課長) | 8月4日、8月5日の説明会では説明しました。 |
| 古市委員 | 名鉄でいま使われていない土地もあるとのことなのでその辺の名鉄の考えをお聞かせ願いたい。 |
| 岩本委員 | 駅前に名鉄協商が月極めと一時貸あわせた駐車場を運営しています。カリヨンハウスが面しているロータリーから直接乗り入れはできません。カリヨンハウス南側の駐輪場を駐車場にしても距離的に離れてしまうため、もし検討していただけるならロータリーから直接乗り入れができるようなら活用がしやすくなります。名鉄協商の駐車場の奥に段々畑のように土地があり全体で7,500㎡となっていて、そのうちの2段目にある2,000㎡ぐらいがスロープの整備が前提となるが活用できれば駐車場問題もクリアされてくると思います。全部自前でやるのは難しいところなのでいろいろとご相談させていただきながらということになります。 |
| 石川委員長 | 来年度から駅前魅力づくり計画の検討をされるとのことでしたので、その中で検討していただければと思います。 |
| 事務局 (部長) | 平成25年度から内部で組織を立ち上げ検討に入っていきます。先ほどの名鉄さんのご意見も検討してまいります。 |
| 鳥居委員 | 駐車場は非常に重要な問題。商工会としても駐車場確保をしていきたいと考えています。 |

| | |
|-------------|---|
| 村上委員 | <p>広報の中の市長のコラムには今後どのような施設にしていくかは皆さんのご意見をいただきながら進めていきますとあります。その意見の1つとしてお聞きください。私は行政スペースとしては1階が適当と考えています。サンネットの移設を望んでいない人の多くは、駐車場の不足、現在は三好ヶ丘の中央にあるので便利だという意見、買い物の途中で利用できるから便利だという意見があります。行政を利用するのは時間が空いているのではなく、必要に迫られて利用することが多いと思います。なんとなく1階が暗いイメージがありますが、1階で十分なのではないかと思いません。2階に魅力がある商業施設を置くことでサンネットにも足が向くのではないかと思います。アンケートでは駅前のにぎわい創出が圧倒的に多いのが見て取れます。そこで、行政機能が2階にあると1階しか商業施設が入るスペースがなく、実際に入ってくれるところがあるのか不安なところがあります。具体的に言うと2階にスターバックスなどのコーヒーチェーンやベーカリーショップを配置すると両者でにぎわいが創出できないかと思いません。</p> <p>少し住民の意見を紹介すると、年間530万円の削減よりも駅前の賑わい創出が重要であり長期的な視点でまちづくりをしてほしい。カリヨンハウスで駅前にぎわい創出と利便性の確保は不可能。中途半端な施設にだけはしないでほしい。女性が何度でもいきたくなるような商業施設を数多くいれてほしい。主に利用する女性目線の意見を取り入れてほしい。</p> |
| 福岡委員 | <p>カリヨンハウスに郵便局が入っていた時には、ロータリーに15台程度駐車車両があり、ひどい時には2重に駐車して用件を済ませている状況でありました。今の駐車場の状況ではロータリーが大混雑するのは目に見えています。開発当時、三好ヶ丘駅前のロータリーの設計が30年40年先を見越したものになっていなかったのが問題。名鉄からの提案もあるが、私はロータリーの再整備を検討するべきだと思います。</p> |
| 藤野委員 | <p>駅前の再開発計画の内容と駐車場がカリヨンハウス南側に30台あるという内容や経緯について教えてください。</p> |
| 事務局 (課長) | <p>前回の会議で駅周辺の魅力づくり計画を平成25年度から内部で組織を立ち上げ検討していく内容を説明しています。平成26年度に外部委員会を立ち上げ検討していきます。</p> <p>駐車場については、8月4日5日の説明会で説明しました。</p> |
| 石川委員長 | <p>協議事項(3)は、2階にサンネットを設置するかどうかにについて委員会としてなんらかの決定が必要だと思いますが、その辺のご意見はいかがでしょう。</p> |
| 青木委員 | <p>アンケートの結果60%程度の方が賛成しており、2階で決定していいのではないのでしょうか。</p> |
| 石川委員長 | <p>私から提案があります。ゾーン1、ゾーン2をサンネットにゾーン3を子育てふれあい広場にしていくという考え方。ゾーン1、ゾーン2は同じくサンネットに、ただしゾーン3は駅からよく見える位置でもあり商業施設も含めて、稼働時間が長い施設などを継続検討するという考え方。2つの考え方があると思います。この考え方について何かご意見はありませんか。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 岩本委員 | <p>民間が継続して商売をしていくにはある程度の儲けがないと成立しない。この場所だったら出店できるということもあると思います。念頭に置いておいた方がいいのは、このサンネットは誰が一番利用されるか。三好ヶ丘駅の乗降者数は1日約8,000人であり、そのうち約4割から5割は通学者となっています。ここから判断するとサンネットの利用者は近隣住民だということができると思います。駅前のにぎわいを考えると通勤通学者が駅を利用する朝と夕方に利便性がないと商業施設があっても利用がないのかなと考えます。</p> |
| 村上委員 | <p>2階は通勤通学の方が便利に使える施設がいいと考えます。行政機能は1階でいいと思います。1階には元々スーパーがありました。撤退してからは空きスペースとなっていました。それはあそこのスペースに魅力がないということなのではないでしょうか。</p> |
| 石川委員長 | <p>私が聞いた情報によると、1階のスペースは入らなかったのではなく、URがいれさせなかったということを知っています。過去にスーパーが入りたいということがあったがURは許可しなかったという事実があったようです。</p> |
| 大塚委員 | <p>1階2階はペDESTリアンデッキもあるのでどちらでもあまりかわりはないかなというのが私の個人的な感想です。ただ商業的なメリットがどちらにあるのかはわかりません。利用時間や利便性についてよく検討していただき運営してください。できるならば、コンビニと市民窓口が融合したような、朝早くから夜遅くまで開いているとか、図書館機能でいえば朝早くから夜遅くまでコンビニ窓口で受け渡しができるなど、最低でも本を返すことぐらいできる利便性があるとよいと思います。</p> <p>子育てふれあい広場の内容としても、住民の意見の中にあつたものですが、岡崎市におかざき世界子ども美術博物館という施設があり、そこでは親子造形センターがあつて300円ぐらいで粘土教室や絵を描いたりできる。それなりに人気を呈しているようです。その場所でできるかできないは別として、そのようなちょっとした付加価値があるとリピーターの確保もできるのではないのでしょうか。既存のものを移転するだけにとどまらず、駅前に移転する機会でも利便性や付加価値を付けていく必要があると思います。</p> |
| 福岡委員 | <p>にぎわいの1つとして商業施設を入れるということはあると思いますが、その際の貸し賃設定はどのように考えていますか。格安にすることも可能でしょうか。</p> |
| 事務局 (課長) | <p>格安にすることは難しいと考えます。適正な値段で貸し出さないと市民全体の財産を特定の人に格安で貸し出すことは難しいですが、いろいろと検討していきます。</p> |
| 鳥居委員 | <p>貸し店舗に入る時はテナント料がキモになります。テナント料が折り合わなければいくらその他の条件が良くても入ってくるところはありません。その場合でも商工会としてスペースを借りることができれば、いろいろと知恵を出しながら協力していきたいと思っています。</p> |

| | |
|--|--|
| 加藤顧問 | アンケートの結果を見るとコンビニを含めて物販を配置してほしいという意見が多く、それらを配置していく必要があります。物販をやると荷物の搬出入が必要となるので物販を1階にもってくるのはやむをえない。そういった意味からも2階に情報コーナー、図書コーナーを持ってくるのは妥当だと考えます。ただし、石川委員長からもお話があったように2階のゾーン3に子育てふれあい広場をもってくるのは疑問に思います。それは、公団がカリヨンハウスを作った時に1階にスーパーを入れて2階の奥に事務所、ガラス張りの駅から目立つ場所に喫茶店をいれたのは、駅から1番目につく場所に公共施設を入れるべきではないと考えたからではないでしょうか。この場所については、コーヒーショップやベーカリーショップなど住民が望んでいる施設を入れる検討をした方がよいと思います。 |
| 山根委員 | 商業施設は固めた方がよいと思いますが、1階と2階に分かれても成り立つと思われませんか。 |
| 鳥居委員 | 1階と2階に分かれても成り立つと思います。問題は面積でどれだけ借りられるかだと思います。 |
| 黒木委員 | スタディプランの中に学習室を記載させていただきましたが、今は三好丘周辺の子供はたくさんいます。将来は少なくなることが予想されます。でも今いる子供たちのために学習スペースが欲しい。時間がかかって子供が少なくなってから整備しても仕方がないので少しでも早く学習室は子供たちのために提供してあげて欲しいと思います。 |
| 藤野委員 | ゾーン3の子育てふれあい広場を外してゾーン1、ゾーン2をサンネットとして整備して、子育てふれあい広場を1階で整備するとなると2、3年は整備できないことになると思われるため、その条件も念頭に置いて賛否をとった方がよいと思います。 |
| 事務局 (部長) | ゾーン1、ゾーン2のサンネット部分については平成25年4月にオープンしていきたいと考えていますが、ゾーン3の子育てふれあい広場を民間施設とするかも含め、1階部分の議論と合わせて進めていただければと思います。 |
| 藤野委員 | 1回目の会議の確認にもなりますが、今回決定するのはゾーニングであり中身について決定するものではない。ある程度の面積もあることからアンケートの内容を最大限尊重して検討していくということで間違いはないか。 |
| 事務局 (部長) | 設計費も9月補正予算に計上していきますので、設計図ができた段階で委員会に提出し、ご意見をいただきたいと考えています。 |
| 藤野委員 | アンケートをしっかりと読んでいただいて、この中に吸収できるものを最大限考慮していただくということを前提で賛成いたします。 |
| 石川委員長 | ゾーン1、ゾーン2をサンネットとし、ゾーン3は民間施設も含め今後検討していくことに賛成の委員は挙手をお願いします。 |
| 14名中13名挙手により賛成 1名はゾーン1、ゾーン2をサンネット、ゾーン3を子育てふれあい広場とする事務局素案に賛成 | |

| | |
|--------------|--|
| 石川委員長 | ゾーン1、ゾーン2のサンネットとし、ゾーン3は今後の検討とすることについて委員会として決定したいと思います。今後サンネットの部分に関しては特にアクセスや駐車場の問題がありますのでいろいろな案を作っていただきながら議論を進めていきたいと思います。 |
| 協議事項 (4) その他 | |
| 事務局 (課長) | 次回の委員会の日程は、9月27日(木)13時30分から16時ごろまでとなりますが、場所は三好丘交流センター多目的会議室で開催いたします。 |
| 石川委員長 | 今回は、駅前のにぎわいを創出するためにこのような施設をいれていきたいと思いますというみなさんのコンセンサスを得ていきたいと思いますので、資料を読み返していただき議論していきたいと思いますのでよろしくお祈いします。 |
| 村上委員 | 本日の会議をどのようにして行政区にフィードバックしていくのでしょうか。 |
| 石川委員長 | それぞれの行政区経由で結果を伝えていただきたいと思います。できれば9月1日号の広報配布時に各行政区で回覧など、どのような形でもよいので報告していただきたいと思います。今日の議事録を早めにいただければと思いますのでよろしくお祈いします。 |
| 福岡委員 | 9月の会議の議題はどんなものになるのでしょうか。 |
| 石川委員長 | 主にはどのような施設を設置するのがいいのかをみなさんで絞っていくという作業になると考えています。 |
| 古市委員 | 商業施設にするのかボランティア施設にするのか方向性を決めていったらどうかと思います。にぎわいといっても警察の立場から心配しているのは、単に人が集まればいいとだけすると夜遅くまで暴走族のたまり場となったりしたので本末転倒となります。アンケートの中には安心安全を望んでいる人たちが多くことを考えるとよく検討する必要があると考えます。アンケートは住民のみなさんの心配事がつまっています。この委員会ではその心配事をくみ取り方向付けていくことが大切だと思います。 |
| 福岡委員 | 次回の会議では、ゾーン3の検討、1階の検討、駐車場対策の検討という項目があがってくると理解してよろしいでしょうか。 |
| 事務局 (課長) | そのような項目を考えています。 |
| 青木委員 | 名鉄のお話を聞いて前が見えてきた感じがします。具体的にどの程度できるかをもし話ができれば次回聞かせていただければありがたいです。 |
| 岩本委員 | 現在の駐車場がロータリーから入れるかどうか問題となると思います。仮にロータリーから入れるようにすると歩行者動線を遮断してしまうことになるので安全性から言うと難しいかもしれない。現状の駐車場に入る動線がわかりにくい状況ではカリヨンハウスで利用できる駐車場となるかは不透明な部分が多い。提案としてはロータリーから仮に乗り入れができる前提で次回提案できればと思います。 |
| 石川委員長 | 歩行者動線を切ることについては賛否両論あると思いますので、次回の委員会で議論していきたいと思います。 |

| | |
|-------------|---|
| 事務局 (次長) | 長時間にわたり審議いただきありがとうございました。次回の委員会につきましては、9月27日に開催しますのでよろしくお願いいたします。 |
|-------------|---|